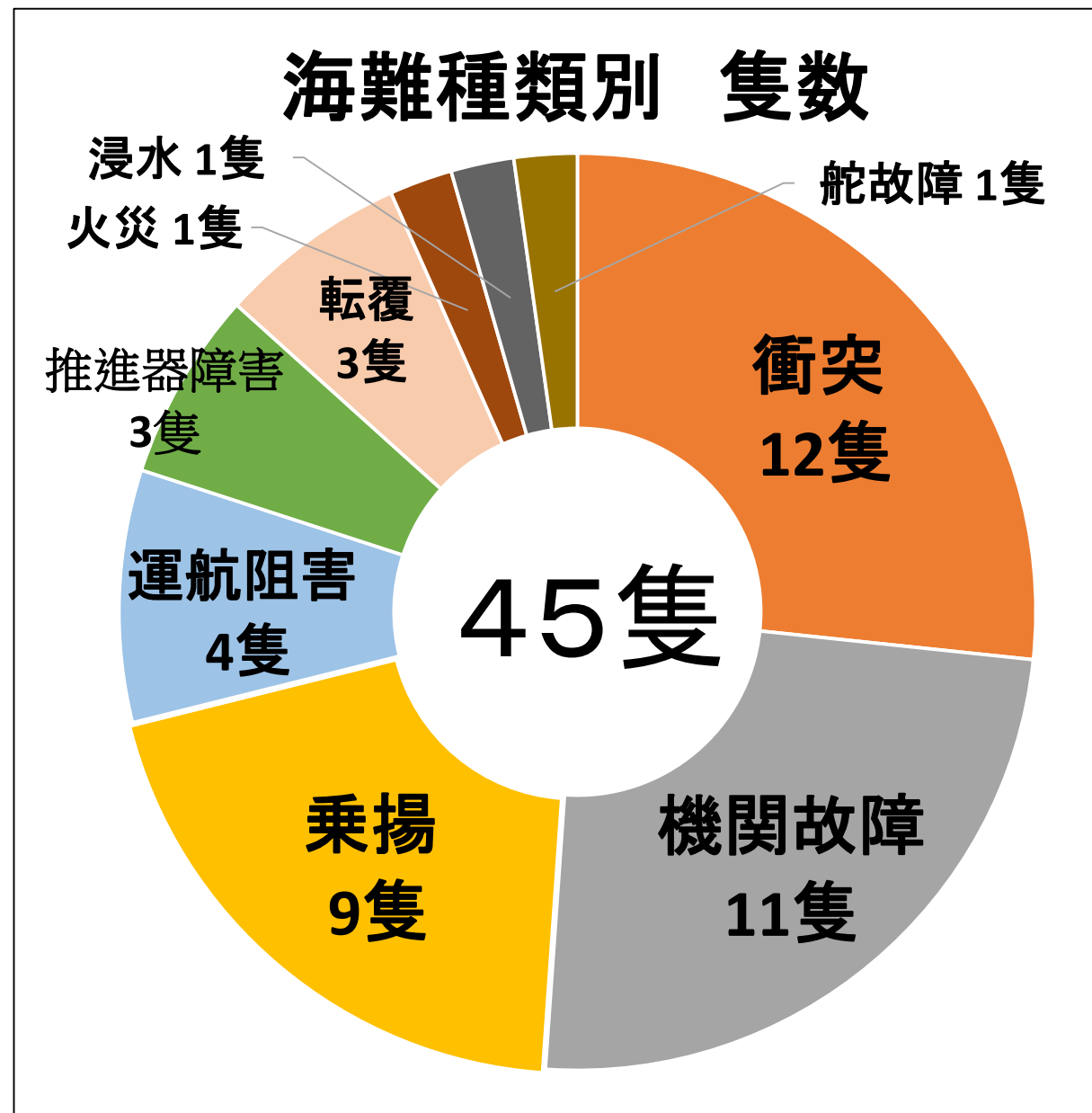
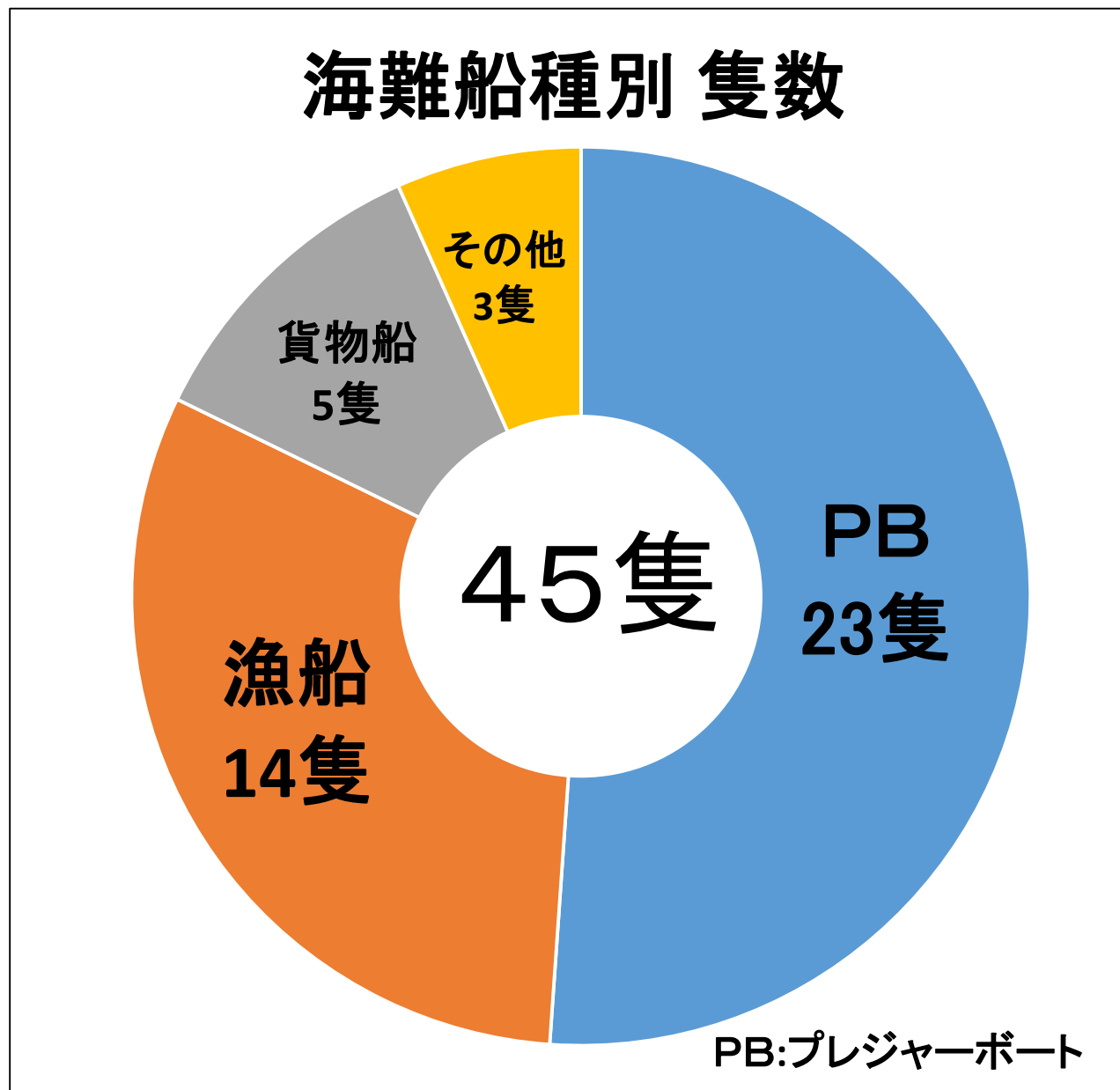
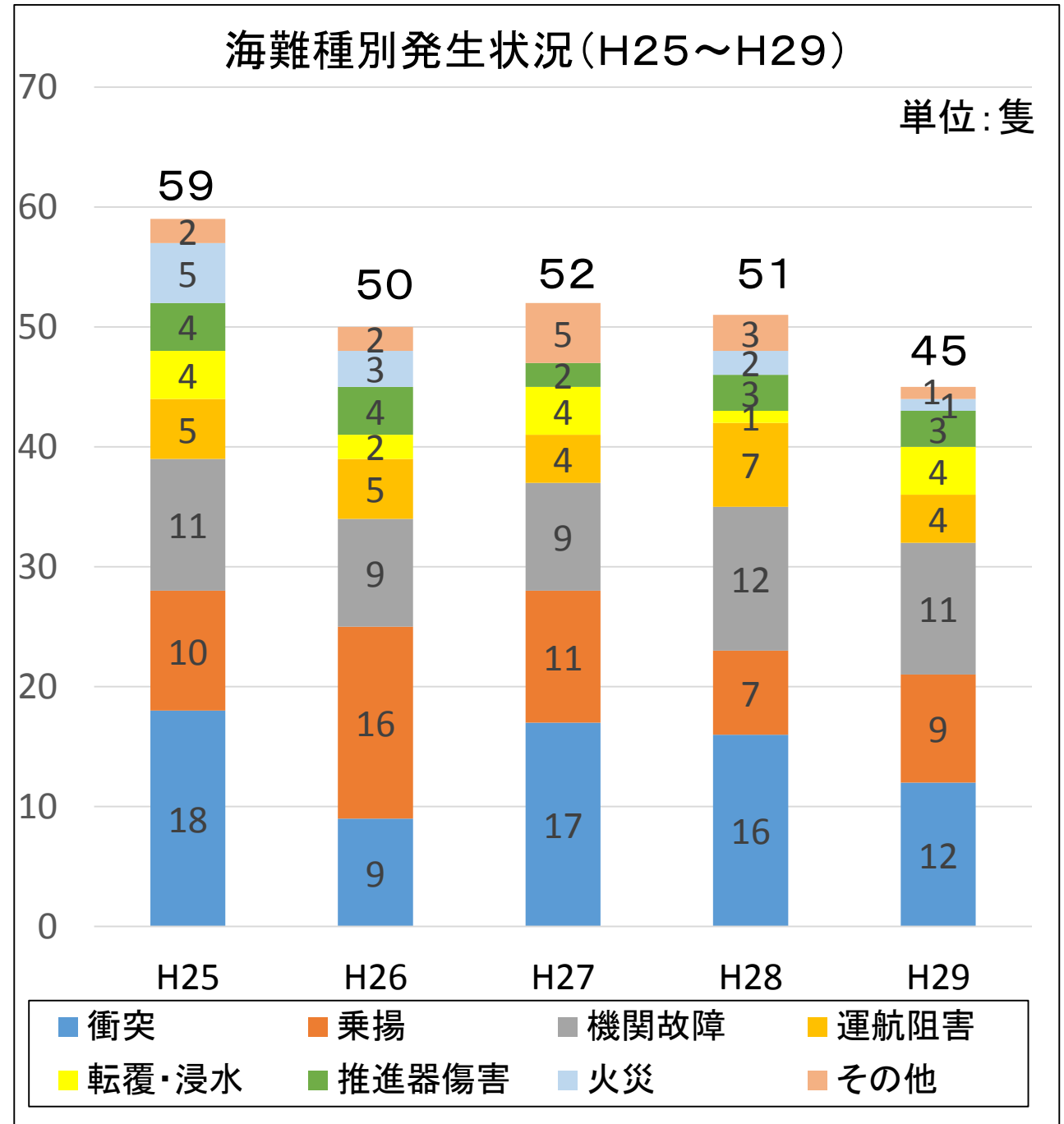
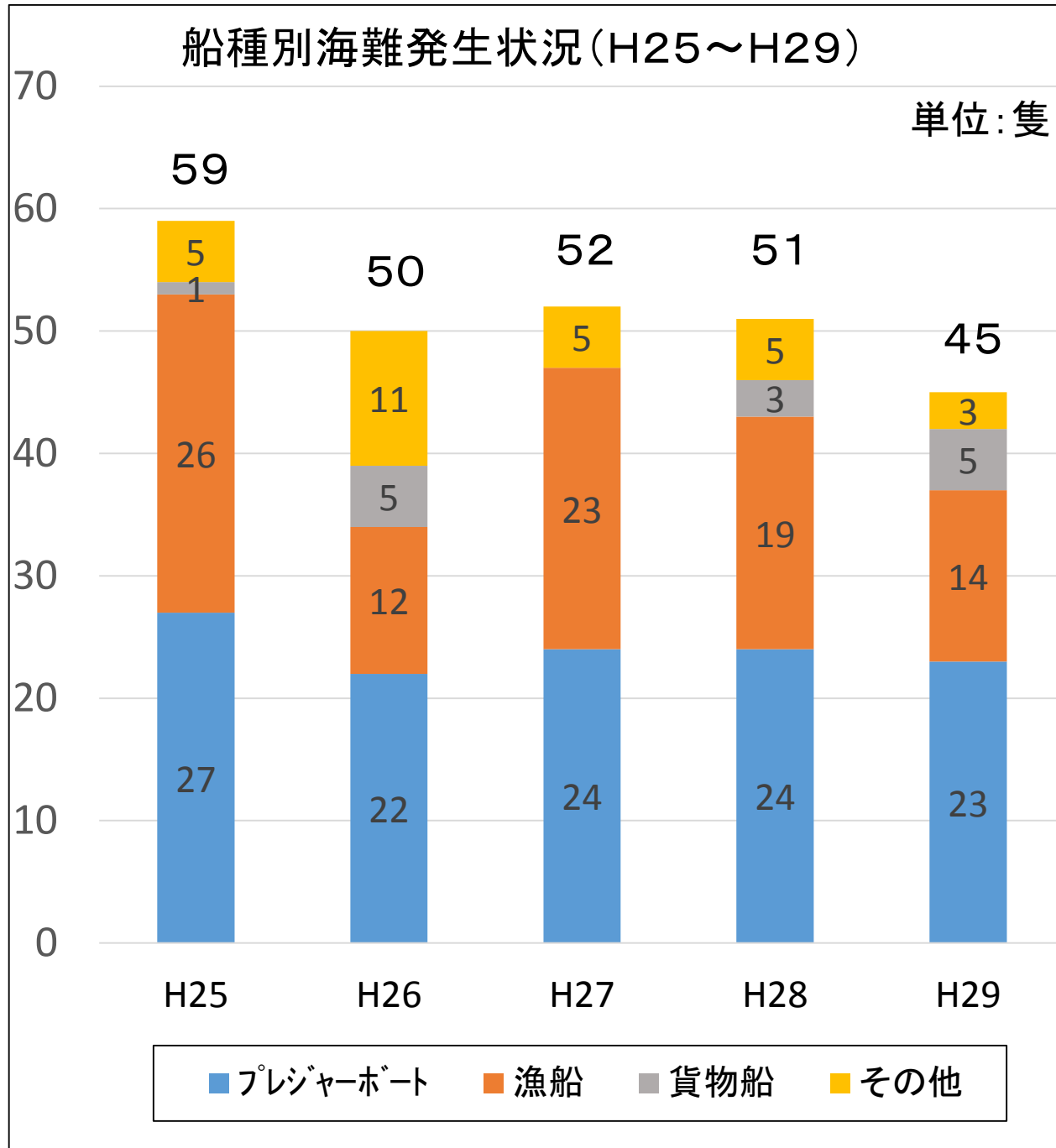


平成29年佐世保海上保安部（平戸海上保安署含む） 管内船舶海難発生状況



平成29年の佐世保海上保安部管内（平戸管内含む）における海難船舶は45隻であり、このうち船種別では約8割を漁船・プレジャーボート（PB）といった小型船舶が占めており、海難種類別では、衝突や乗揚等で見張りを行っていれば防げた海難が多くを占めています。また、機関故障や運航阻害（燃料・バッテリー欠乏に起因するもの）といった出港前点検をしっかりと行っていれば防げた海難も多く発生しています。

過去5年間の佐世保海上保安部（平戸海上保安署含む） 管内船舶海難発生状況

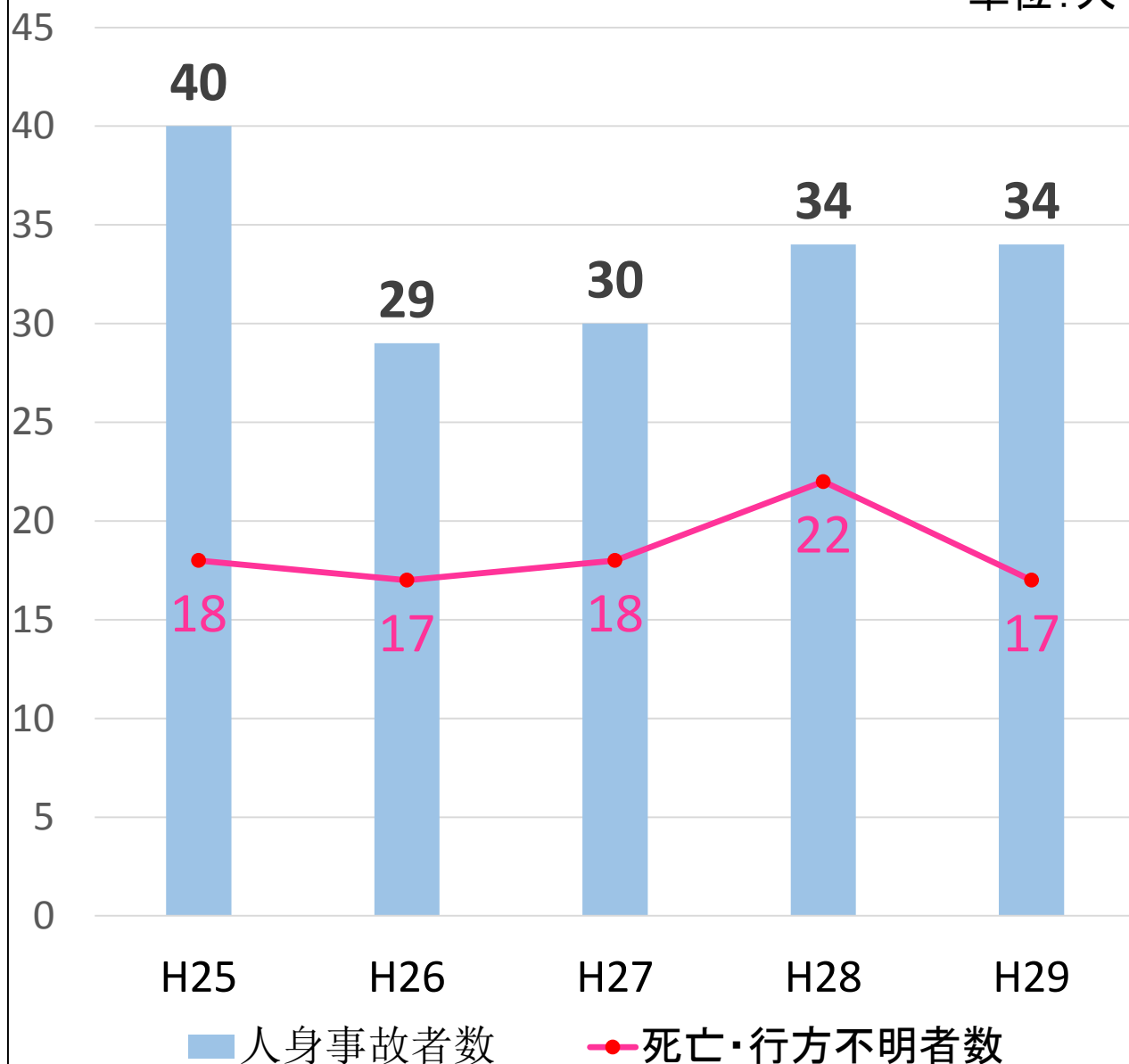


平成29年の佐世保海上保安部管内(平戸管内含む)における海難船舶は45隻で、過去5年では最も少なく、船種別ではプレジャーボート(PB)等の海難は横ばい傾向であるが、漁船の海難が減少したことが大きな要因となっている。

過去5年間の佐世保海上保安部（平戸海上保安署含む） 管内人身事故発生状況

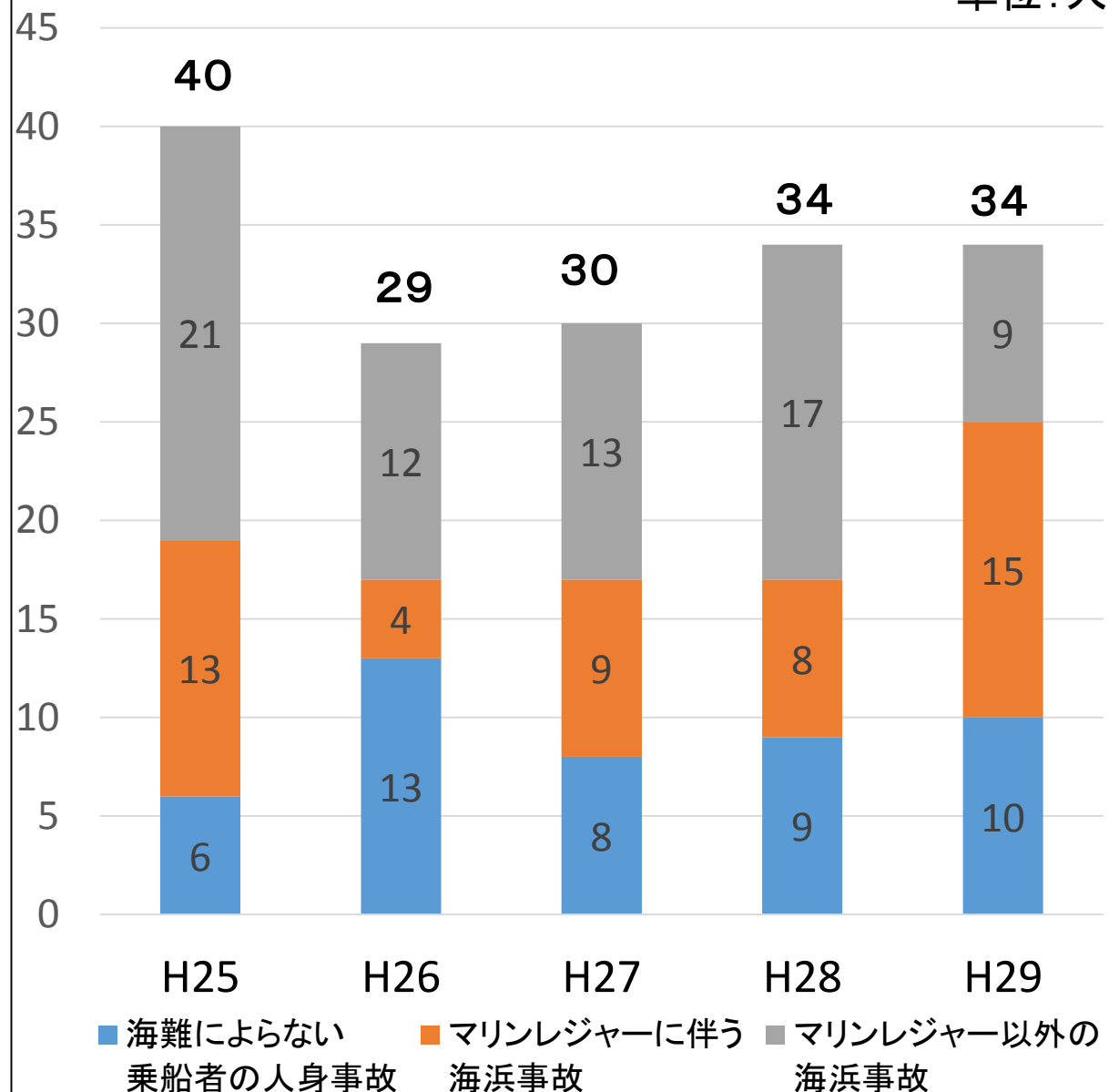
人身事故発生状況（H25～H29）

単位：人



人身事故区分状況（H25～H29）

単位：人



平成29年の佐世保海上保安部管内（平戸管内含む）における人身事故者は34人で、前年と同数であるが、過去5年を比べると増加傾向となっている。死亡・行方不明者は17人と前年より5人減少している。